



第12回

映画の撮影現場に行ってみた!



Go!Go!  
カメラくん

やっほー、カメラくんだよ。

市では、「みとフィルムコミッション」として、ドラマや映画、CM撮影の支援を行っているんだ。これまでも、<sup>あしやま</sup>芦山浄水場や水戸芸術館などで撮影が行われたヨ。

今回カメラくんは、大ヒット映画「図書館戦争」の続編作品の撮影を行っていた西部図書館に行ってきたヨ! 西部図書館は、作品の舞台となる「武蔵野第一図書館」の西側エリアとして使われています。そのほか、新潟県の十日町情報館、福岡県の北九州市立中央図書館、山梨県立図書館で撮影。この4か所で撮影したものをつなぎ合せて、一つの建物として見せているノダ!



撮影には、**照明**、**録音**、**美術**、**ヘアメイク**、**衣装**など、たくさんのスタッフが携わっています。1カット撮るのに、何度も出演者の立ち位置や髪型、音声や映り方などの確認を重ねています。監督から「OK!」が出るまでは、何回でも撮り直し。画面には映らない場所にいるエキストラの皆さん



にも動きやセリフがあって、とても細かく演出しているんだ。

映画の制作って、とっても奥が深いんだネ!



(C) "Library Wars-LM-" Movie Project

映画「図書館戦争 THE LAST MISSION」は、今年10月に公開予定! 西部図書館には、撮影の記念として、撮影に使われたセットの一部などが展示されているから、ぜひみんなも見に行ってみてネ!

あれれ!!  
今は2015年だよ!



↓台本



書棚に並んでいる雑誌類も、セットの一つ!



カメラくんスコーフ!



舞台の設定(図書館戦争は2020年)にあわせて、細かいところまで作りこんでいくんだネ! 書棚の雑誌類はほとんどセットとして用意されていたヨ!

ドラマや映画などの撮影に使われています



市内には、たくさんのロケ地があります! 皆さんの家の近くも、もしかしてロケ地になるかも…!?

みとフィルムコミッション

みとフィルムコミッションホームページ(<http://www.mito-film.jp>)では、ロケ地となった場所や作品を紹介しています。また、水戸市公式LINE(@mitocity)を「友だち追加」すると、市からのお知らせのほか、エキストラ募集情報も配信されるヨ!  
問合せ みとの魅力発信課(☎291-3614)

